

ちむぐるゆるいフェスタ

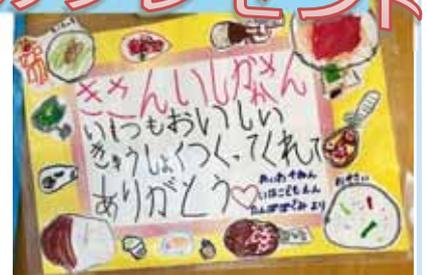
就労支援事業所こみこみ



11月12日（土）、石川会館にて『ちむぐるゆるいフェスタ』が開催されました。就労支援事業所こみこみ、グループホームの利用者さん合同で舞台発表（大太鼓演舞）、パン販売で参加しました。舞台発表では、皆さん緊張した様子でしたが、いざ音楽が流れだすと日頃の練習の成果を思う存分発揮し、自信に満ち溢れ輝いていました。観客の皆さんも歓喜に沸き、たくさんの拍手をいただきました。またパン販売も見学に来られた利用者さんや地域の方々に好評でした。

（サービス管理責任者：玉城 一吉）

勤労感謝の日のプレゼント



「あげなこども園」「伊波こども園」の園児さん達から心温まるプレゼントが届きました！！食器回収の為、こども園へ向かうと、「いつも美味しいご飯をありがとう」と園児の皆さんから感謝の言葉と共に、可愛い手作りのメッセージ紙をいただきました。（*^^*）♡字を覚えての園児が一生懸命書いた物や、年長さん達の素敵なメッセージに涙がウルウル。園児からのメッセージを作業場に貼り出し利用者さんへ紹介しました。利用者の皆さんは、優しい表情でひとつひとつ丁寧に読み「嬉しいね。子供たちの為にこれからも頑張ろうね」等の言葉が飛び交いました。普段関わることのない園児の皆さんですがこのような形で繋がることで、さらに利用者さん達もモチベーションが上がったようです。又、コロナ渦に於いても配食の提供が続けられ普段通り、利用者の皆さんが作業に取り組む事ができたことに改めて感謝致します。来年はさらなるレベルアップを目標に利用者の皆さん共々頑張っていきます。2022年もありがとうございました♡2023年もっと喜びと感謝に溢れる1年になりますように(^)/

（職業指導員：湯田 いくみ）



涼しく過ごしやすい季節になりましたね。生活介護センターではBBQを行いました。火起こしをしていると、待ち遠しそうに窓から「じーっと」眺める利用者さん。その視線で焦りながらも準備を進める職員。(笑)肉を焼き始めると香ばしい匂いが広がり盛り付けを終えいざ実食。口いっぱい頬張る利用者さん。「美味しかったさー。ありがとねー」と声をかけられ、その一言と笑顔が嬉しかったです。早いもので今年も残すところわずかになりました。残りの日々も利用者の皆さんが元気で介護センターを利用できるよう、感染防止に努めていきます。健康に気を(生活支援員：城間 玲央)

つけ清々しい新年を迎えられるようにしましょう。

にこキッズフェスタに行ってきました♪ 居住支援事業所花かご 心きのとうホーム



11月26日土曜日、出発時刻には雨もあがり、「私たち晴れ女だね～」と楽しく会話しながら、会場のうるま市芸術劇場へ出かけました。到着すると早速メロリーノのテントへ行き、職員へ労いの言葉をかけたり、自分の好きなパンを購入。隣の出店テントでは、女子の気持ちもウキウキさせる手作りのポーチや髪飾り(ヘアピン)をじっくり品定めして、色々買っちゃいました。また、キッズバンドの演奏も素敵でした。児童の皆さんの作品展示物を鑑賞しながら会場内を散策していると、手作りクッキーの無



料配布を頂き、「うれしい」「美味しそう」「感動する」など、利用者の皆さん大喜び。フェスタの帰りには、マクドナルドのバーガーセットを買って、ホームでおいしくいただきました。「また行きたいなあ～」「また行こうね～」「次はいつ行く～」と笑顔いっぱいの一日でした。(生活支援員兼世話人：大城 美由紀)

調理実習(ヒラヤーチー)

居住支援事業所風 かぐや姫ホーム



かぐや姫ホーム、久しぶりの調理実習はヒラヤーチー！「俺は昔、料理人だったんだよ～」と饒舌になる利用者さん、

ガッツポーズで笑顔を見せ嬉しさを表現する利用者さん、料理人顔負けの真剣な表情でニラを切り鉄板でヒラヤーチーを大胆に反す利用者さん。皆さんそれぞれ楽しめたようです!(^^)!

出来上がったヒラヤーチーはその場で一口だけ試食。その後、おやつ時間に学院の東屋まで散歩し、そこでヒラヤーチーとジュースをいただきました。天気にも恵まれ、気分もお腹も満たされた一日となりました(^_^♪

(生活支援員兼世話人 與那嶺 元貴)



急遽ステージ発表の依頼を受け、「三匹のこぶた」の寸劇を行う事となりました。短期間での配役設定、衣装作り、舞台演出に向け奮闘。小道具は利用者さんたちと職員共同で制作、金武町の稲作農家さんより稲をいただき小屋を作りました。小道具作りには地域の自転車屋さんから段ボールを譲ってもらいました。更に、他事業所職員からの協力もあり素晴らしい作品が完成。苦労したのは、台本作り、セリフ読み合わせ、演技練習です。ギリギリまで心配でしたが、流石子供達、本番に強い!!! 生き生き堂々とした演技ぶり、その素晴らしさに多くの方々から感動したとお褒めの言葉を頂き、職員一同感無量!!(^o^) ご協力頂いた多くの皆様、本当に有難うございました。
(児童指導員：仲松 久子)

うるま市福祉祭

地域活動支援センターみほそ



当日、他の出店者の方々にもたくさんお声かけいただき、楽しい1日を過ごすことができました♪11月は福祉祭りに向けての準備に集中～参加が決まった約2か月前から注力し、100個以上のアクセサリを制作されたSさん。生地のカットからアイロンがけまで行い二人でティシュカバーを共同制作されたR&Sさん。文字アートが得意で、展示パネル製作の助け舟になってくれた新規利用者のHさん。その他たくさんの商品を出品し、予想を超えた売上を達成しました。何よりも、このメンバーでの出店は、初めての事で貴重な体験となりました。ご来場いただいた方々、このような機会を提供していただいた社会福祉協議会の皆さん、ご協力いただいた職員の皆さん、ありがとうございました。師走になりました!! 来年は何をしようかな♪とワクワクの年末ですね。2022年、大変お世話になりました。来年もたくさん笑顔が見られますように。良いお年を～～
(相談員兼指導員：興儀 希恵)



ドライブ

障がい者支援施設石川学院



この日は、「山登り」を予定していましたが天候が思わしくなくドライブに変更し海中道路に出発。車窓からの風景を楽しみながらあやはし館へ到着。曇り空でしたが、昼食は海を眺めながらパーラーでお弁当を召し上がりました。急な行事変更となりましたが、おやつをいただき、利用者の皆さん、満足された様子でした。帰路は出発時とは違う道を通り風景を楽しみながら帰院しました。
(生活支援員：仲尾 樹)



社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム1F/2F

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぼこ・あ・ぼこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修及び、精神障害者の地域移行関係職員に対する研修を修了した、相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館 3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146

Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和 4年 12月15日

発行責任者:理事長 太 直美

編集担当者:事務局長 大嶺 徳子

<https://kisanishikawa.jp/>



保護者会からのプレゼント贈呈



コロナ感染防止の観点から、法人合同でのクリスマス&忘年会を見送る事になりました。これを受け11月23日に保護者会役員会が開催され、「各事業所で利用者さんに喜んで貰えるよう、使って欲しい」との事で”クリスマスプレゼント代”を玉城施設長がお預かりしました。また、”手をつなぐ育成会チャリティーボーリングチケット”の寄付も頂きました。ありがとうございます。頂きましたプレゼントに関しまして後日、学院ニュースにて報告したいと思います。(保護者会世話役)

職員インタビューNo.78

やまだまさふみ

生活介護センター石川学院

生活支援員 山田政史

Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください:

入職の経緯は前職で訪問ヘルパーをしていて、強度行動援護の講習の先生が石川学院の方で楽しそうな職場だと思い入職しました。仕事の魅力は楽しく働ける事です。

Q2:モットーは?:

健康に気を付けて、楽しく仕事をしていきたいです。

Q3:利用者さんとの思い出は?:

まだ入職して半年なのでこれから作ってきたいです。

Q4:趣味・はまっていることは?:

料理にはまっています最近味噌を使った料理をよく作ります。

5:今後の目標は?:

介護の資格を取って介護の技術を上げて行きたいです。

Q6:バトンはどなたへ?:

いつも優しく仕事を教えてくれる柴引友香さんをお願いします。



令和4年度 うるま市障がい者虐待防止講演会

『障がいのある方とどう付き合えばいいの?』

12/21(水)

時間 :午後1:30~3:30

場所 :うるま市健康福祉センターうるみんホール

講師 :仲間 信也氏(琉球病院 心理療法士)

対象 :市民及び関心のある方

うるま市障がい者虐待防止センター

(うるま市障がい福祉課・社会福祉法人起産石川 石川学院)